

主な感染症拡大防止対策及び諸連絡

秋田県高体連水泳専門部

1 施設面

- (1) 自治体および会場のガイドラインに従い適切に利用する。
- (2) 状況に応じて適宜換気を行う。
- (3) 選手控え場所は密にならないように各学校距離をおくこと。
- (4) 応援については自校の生徒が泳ぐ時のみ行う。応援する場合は、間隔を空ける。
- (5) 会場内ではマスクを着用し、大声で会話をしたりしないこと。

2 競技面

- (1) (一社) 秋田県水泳連盟感染予防マニュアルに則り競技運営を行う。
<https://tohokuswim.net/akita/>
- (2) スタートダッシュ時に距離を空けて並ぶこと。
- (3) 招集所ではマスクを着用すること。招集所から自レーンに入ったらマスクを外し、ユニフォームのポケットに入れること。
- (4) 招集は、種目ごとに通告し、時間を区切って行う。
- (5) 必要最小限の人数で運営を行う。マスクを着用する。

3 その他

- (1) 無観客で試合を行う。(選手・部員・顧問<教員および部活動指導員>・外部コーチのみとする)
- (2) 東北高校新人水泳大会同意書の提出をお願いいたします。
- (2) 選手の検温を含む健康状態の確認(健康観察報告書に記入し競技終了日に提出)を行う。
※様式は、秋田県水泳連盟のホームページよりダウンロードしてください。
- (3) 出入口に消毒液を準備し、消毒を励行する。
- (4) 水泳場への保護者等の入場はできません。また、駐車場での長時間の待機もできません。
- (5) 東北大会以上の競技会では各県の基準にしたがって所属長が出場の可否を判断する。